

第5期 株主通信

2023年1月1日 ▶ 2023年12月31日

セントラルフォレストグループ株式会社

ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度の食品流通業界を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行したことによる人流増加により、外食やコンビニエンスストアをはじめその他業態でも回復傾向にあります。一方で、エネルギー資源や穀物相場の高騰、円安等により、食品や酒類だけでなくあらゆる生活必需品の値上げが続ぎ、一般消費者の節約志向は依然続いております。

このような状況の下、当社グループは「アクセル2025 新しい時代における最適流通の創造 — 顧客と地域を支える信頼度No.1グループへ —」を長期ビジョンとして、販売戦略・物流戦略の両輪での取組みを進めてまいりました。引き続きグループ一丸となってグループ長期戦略に沿った施策を着実に実行し、東海・北陸エリアで質・量ともに地域No.1、顧客からの信頼度No.1を実現してまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

永津 嘉人

代表取締役副社長

福井 稔



セントラルフォレストグループ株式会社

事業内容 | 食品・酒類等の商品に関する卸売業等を行う会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の業務



tokan 株式会社 トーカン

事業内容 | 食料品を中心とする各種商品の卸売業、製造加工、日用一般品の販売等



国分中部株式会社

事業内容 | 酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業

三給株式会社は当社グループの連結子会社に含まれております。

私たちは食の最適流通を目指して「流通の森」を創造し、
最も信頼される地域密着の卸グループとして、
お取引先様と社会の発展に貢献していきます。

■ 2023年12月期決算ハイライト

<p>売 上 高</p>	<p>3,288 億 38 百万円 前年同期比 5.2%増</p>	<p>(単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期</th> <th>中間</th> <th>期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3期</td> <td>137,841</td> <td>298,237</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>149,100</td> <td>312,649</td> </tr> <tr> <td>第5期(当期)</td> <td>154,360</td> <td>328,838</td> </tr> </tbody> </table>	期	中間	期末	第3期	137,841	298,237	第4期	149,100	312,649	第5期(当期)	154,360	328,838
期	中間	期末												
第3期	137,841	298,237												
第4期	149,100	312,649												
第5期(当期)	154,360	328,838												
<p>外食・中食・給食における売上の回復寄与に加え、各販売チャネルにおける得意先との取引が好調に推移したことにより売上高は3,288億38百万円(前年同期比5.2%増)となりました。</p>														

<p>営 業 利 益</p>	<p>25 億 28 百万円 前年同期比 55.8%増</p>	<p>(単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期</th> <th>中間</th> <th>期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3期</td> <td>105</td> <td>1,153</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>304</td> <td>1,622</td> </tr> <tr> <td>第5期(当期)</td> <td>713</td> <td>2,528</td> </tr> </tbody> </table>	期	中間	期末	第3期	105	1,153	第4期	304	1,622	第5期(当期)	713	2,528
期	中間	期末												
第3期	105	1,153												
第4期	304	1,622												
第5期(当期)	713	2,528												
<p>経 常 利 益</p>	<p>28 億 13 百万円 前年同期比 46.7%増</p>	<p>(単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期</th> <th>中間</th> <th>期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3期</td> <td>246</td> <td>1,451</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>460</td> <td>1,917</td> </tr> <tr> <td>第5期(当期)</td> <td>858</td> <td>2,813</td> </tr> </tbody> </table>	期	中間	期末	第3期	246	1,451	第4期	460	1,917	第5期(当期)	858	2,813
期	中間	期末												
第3期	246	1,451												
第4期	460	1,917												
第5期(当期)	858	2,813												
<p>親会社株主に帰属 する当期純利益</p>	<p>19 億 59 百万円 前年同期比 54.5%増</p>	<p>(単位：百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期</th> <th>中間</th> <th>期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3期</td> <td>126</td> <td>1,052</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>265</td> <td>1,268</td> </tr> <tr> <td>第5期(当期)</td> <td>551</td> <td>1,959</td> </tr> </tbody> </table>	期	中間	期末	第3期	126	1,052	第4期	265	1,268	第5期(当期)	551	1,959
期	中間	期末												
第3期	126	1,052												
第4期	265	1,268												
第5期(当期)	551	1,959												
<p>利益面では売上拡大の寄与に加えて、各種改善活動により営業利益は25億28百万円(前年同期比55.8%増)、経常利益は28億13百万円(前年同期比46.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は19億59百万円(前年同期比54.5%増)となりました。</p>														

<p>配 当 金 の 推 移</p>	<p>43 円 前年配当金は 34 円</p>	<p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期</th> <th>中間</th> <th>期末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3期</td> <td>15</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>17</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>第5期(当期)</td> <td>18</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>	期	中間	期末	第3期	15	30	第4期	17	34	第5期(当期)	18	43
期	中間	期末												
第3期	15	30												
第4期	17	34												
第5期(当期)	18	43												

TOPICS

01 セントラルフォレストグループ 名証ウインターセミナー出展

2023年度のIR活動として、名証IRエキスポ（来場者数約8,500名）と名証ウインターセミナー（来場者数約320名）へ出展しました。名証ウインターセミナーには今回初出展し、当社グループを知っていただくために、事業内容や強み・戦略などについて代表取締役社長の永津よりプレゼンを行いました。本セミナー終了後の来場者へのアンケート回答より、当社グループの事業内容や長期戦略・業績に興味をもち、当社への投資に関心をお寄せいただいたこともわかり、個人投資家様への認知度向上を図ることができました。

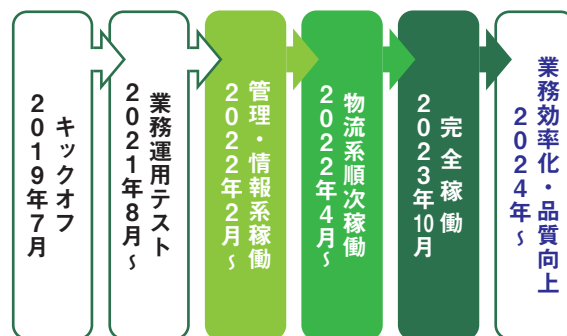
今後もIR活動を通して、企業価値向上に繋げてまいります。



▲ 社長の永津によるプレゼン

02 トーカン 新基幹システム完全稼働

当社グループのトーカンが、基幹システムの切替を2023年10月に完了しました。2019年7月にプロジェクトを発足し、約4年にわたる長期プロジェクトとなりましたが、従業員全員が一丸となって取り組んだ結果、大きなトラブルもなく本プロジェクトを完遂することができました。基幹システムがトーカンと国分中部の両事業会社で共通化されたため、今後は、バックオフィス業務等の効率化と品質向上に取り組むなど、システム共通化によるメリットを最大限に発揮してまいります。



▲ 基幹システム完全稼働

03 国分中部 地域密着の取組み

当社グループの国分中部は、東海・北陸エリアの各自治体と密着した取組みを行っています。

三重県では、多気町の中学校や高校・地元メーカーと共同で「柿シベリア」の商品開発を行いました。出荷されずに捨てられていた地元の傷柿を使ったサスティナブルな商品で、多気町のふるさと納税の返礼品にも採用されています。また、松阪市とは地元の製茶産産を盛り上げるため、松阪茶の生産事業者4社の茶葉をブレンドした「松阪ブレンド」を共同で開発し、マックスバリュ東海株式会社の三重エリア店舗などで販売しています。今後も松阪茶のブランド価値向上や販路開拓を行うことで、さらなる地域振興に貢献してまいります。



▲ 学生と共同で開発した柿シベリア

株主優待制度

毎事業年度末及び毎中間事業年度末の当社株主名簿に、同一の株主番号で1年以上継続して記載または記録(※)された100株以上ご所有の株主様に対して実施いたします。

※同一の株主番号で、当社株主名簿に3回以上連続で記載または記録されている株主様といたします。

期末 (12月31日)

- ◎ 保有株式数1,000株以上
3,000円相当の当社グループ商品
- ◎ 保有株式数500株以上1,000株未満
2,000円相当の当社グループ商品
- ◎ 保有株式数100株以上500株未満
500円分のクオカード

中間期末 (6月30日)

- ◎ 保有株式数1,000株以上
2,000円相当の当社グループ商品
- ◎ 保有株式数500株以上1,000株未満
1,000円分のクオカード
- ◎ 保有株式数100株以上500株未満
500円分のクオカード



画像は 3,000 円相当 (例)

コーポレートデータ (2023年12月31日現在)

会社名	セントラルフォレストグループ株式会社
代表者名	代表取締役社長 永津 嘉人 代表取締役副社長 福井 稔
本社所在地	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号
設立	2019年4月1日
資本金	16億円
事業内容	食品・酒類等の商品に関する卸売業等を行う会社の経営管理及びこれに附帯関連する一切の業務
連結子会社	株式会社トーカン 国分中部株式会社 三給株式会社
従業員数	742名

株式の状況 (2023年12月31日現在)

発行可能株式総数	33,000,000株
発行済株式総数	8,781,749株
単元株式数	100株
株主数	490名

大株主 (上位10名) (2023年12月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
国分グループ本社株式会社	3,363	39.30
永津 邦彦	619	7.23
セントラルフォレストグループ取引先持株会	427	4.99
永津 眞紀子	288	3.36
株式会社三菱UFJ銀行	268	3.13
豊田通商株式会社	222	2.59
セントラルフォレストグループ社員持株会	221	2.59
株式会社壺番屋	211	2.46
永津 嘉人	195	2.27
株式会社大垣共立銀行	160	1.86

(注) 当社は、自己株式 (224,635株) を所有しておりますが、上記の大株主より除いております。
また持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

役員 (2024年3月28日現在)

代表取締役社長	永津 嘉人
代表取締役副社長	福井 稔
専務取締役	神谷 亨
取締役 (非常勤)	品田 文隆
取締役 (常勤監査等委員)	今井 章博
社外取締役 (監査等委員)	奥山 則康
社外取締役 (監査等委員)	神谷 喜代子

株主メモ

証券コード	7675
上場証券取引所	名古屋証券取引所 メイン市場
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月
定時株主総会の基準日	12月31日
期末配当の基準日	12月31日
中間配当の基準日	6月30日

株主名簿管理事務所
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
名古屋市中区栄三丁目15番33号 (〒460-8685)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 / 0120-782-031 (フリーダイヤル)

同取次窓 三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

公告掲載方法 電子公告の方法により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載アドレス <https://www.centralforestgroup.co.jp/investors/notification/>

単元未満株式の買取等のお申出先について 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

配当金計算書について 配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

